

裏水会の奥伝 披露琵琶の会

横濱一水会支部長中谷義水師門下の田中井、板倉、南井、鈴木の四氏が、奥伝となり水号を授けられたので、その披露演奏会が十一月二十八日十一時より西区公会堂にて催された。快晴に恵まれた会場は、屏風を背景に数個の祝生花で人気を添えてあったが、初冬の冷風が感じられた。出演者は昇依の田中井、板倉、南井、中谷、佐水、鈴木、中谷、元老、田中、中谷、山、友吉、横濱の本部理事、小林、斎藤、平野、梅沢、石井、板倉、藤原、高橋、鈴木、高橋、柴野、末吉、采崎、石山と湖南地区一水会の名手であった。席上松田静水、森後援会長、中谷会長の挨拶もあった。

高橋強水氏逝く

吟歌国風流派家雨宮國風師の最古門弟であり本部初代理事長であった高橋國風師は、昭和四十六年十一月十一日死去された。享年八十一歳。師は国風会本部の役員である高橋國風(琵琶名肆水)師の令兄で、同流を青少年へ指導し、数回当局より表彰された名手。琵琶を雨宮師と弾法を山本鶴声師より学んだ斯道先輩名手である。茲に敬悼を表す。



年頭の辞

猪突の勢と言われる亥の年即ち昭和四十六年を送って、明るく素早い動作をする鼠の年の壬子の新年を茲に迎え、謹んで御慶勝と御多幸を祝福し、世界の平和と国家の安泰隆盛を祈願して止まぬ。一年の計は元且にありと云うが先ず昨年の斯界を顧みて今年計画を樹てるのが順序である。昨年の斯界は浅春期に鶴田錦史師へ芸術選奨文部大臣賞(賞金付)が授けられた。これは鶴田師の欧米各国にての公演に於ける成果を推賞されたのと共にその努力に対しての表彰である。この受賞は琵琶界では始めての慶事である。斯界人へ技術の向上と研修を如実に奨励されたものと解すべきであろう。また秋には筑前琵琶日本旭会の全国大会と錦心流一水会の全国大会が共に東京に於て開かれ、大演奏が催されて琵琶芸術の真髄を發揮された。この両流派の特質美技により我が国伝統の精神を昇揚し、情操教化への実を挙げ得たかを考慮する時転た一抹の不安を感じる。琵琶音楽は千余年の歴史を有つ邦楽最古の芸術であり、斯界人も

精密部品加工業

腕時計部品
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売

平井精密工業 有限会社

本社 所沢市日吉町17-13 電 0429 (22) 3175
工場 所沢市荒幡 218 電 0429 (22) 3660

社長 平井 円吉(洲誠)

紳士服は親切丁寧仕立のカシワヤ洋服店

東京都品川区西五反田三丁目九ノ一四番地
電話 大崎 二六八四番

洋服のお誂えは

テラー加藤

加藤 錦陽

東京三鷹市井の頭3ノ1976
電話 (0422) (43) 7965

お酒と新鮮魚

大衆的実質酒場

荒井屋

友吉 澄水
東京 浅草 雷門 横
電話 (84) 四二五一番

三田村楽器店

東京都渋谷区神山町八番地二番
NHK放送センター前西口
電話 三田村 六八二二番

三田村楽器店

染料・染色助剤・化学工業薬品

合成接着剤・界面活性剤・製造卸商

戸谷染料商店

社長 戸谷 曙水

本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話 (873) 3111, 3112, 3113, 3114, 3115
工場 東京都草加市吉町1丁目5の21番地
電話 草加 0489 ④ 4955 番

全国学校・病院・工場給食

即席 ロックス

ロックス本舗

取締役社長 稲葉 卓夫
本社 名古屋市昭和区島西町2の7
営業所 名古屋市昭和区東通1の2
電話 代表 (832) 6631

最古の伝統と最高の技術

薩摩琵琶 専門製作

附属品一式

石田琵琶店

創業明治十一年
東京都港区芝巴町八番九
電話 芝巴 六五四八番
西久保巴町電停横大通り

薩調 愛吟集 各定価 400円
四絃 送料 55円

和風バー

眞の 都錦穂

文京区根津2丁目15-2
電話 駒込 四七〇八番

浅草壽司

御宴会、御会合に
目蒲線 小山本通(武蔵小山)
浅草壽司本店
秋葉 芳水
電話 御五七九三番

京風御菓子司

京あづま
菊地 甘水
小田急線 町田市原町田大通
電話 町田 (三三) 二四四八番

琵琶特集 一月号

異口同音にこれを誇称しながら、その技術上に於ては、遙かに後輩の三味線芸に劣るとは音楽界に定評のある所で、遺憾ながら舞台技術に現われた合奏を視聴するとこれを否定出来ないものである。この技術上の不備は最高位の指導者の指導上の周到な配慮に欠陥か、研修者の細心の心配りに足らぬ点あるか、何れにしても未だ研究を要する点あると言わざるを得ない。更に考慮を煩わしたいのは礼節信義を守り、互譲協力精神を強めて一致団結するにあらざれば斯道の発展と向上は寒心にたえぬのではないかと、年頭に際し全琵琶界人の考慮を要す。

吟詠詩舞界は、青少年層から老人層に至るまで深い関心を与え、邦楽中最高の隆昌発展を示し、全国的な統一勢で情操教化の美徳を挙げつつある。財団法人日本吟詠詩舞振興会は会員実に二百三十万人という最大の偉容である。昨夏五十周年記念大会を挙行された吟詠の長老伊藤長四郎師の一誠会ですら、個人で一万数千の会員を有するが、その他吟詠界人に万余の会員を有する指導者ありと聞く。吟詠と琵琶は密接な関係あり相携えて精神文化教養への貢献を願う。

四の絃

多忙であった亥年の年を送り壬子の新年を迎えましてお目出度うとお慶びを申し上げます。▲子は十二支では鼠で福徳増生を意味するお芽出度いと言います。愛読者の皆様にはご健康に注意の上ご活躍あって福祉増強をお祈り申し上げます。さて昨年は新年を網代の温泉病院で迎えた四絃子は一月十日三越での新年琵琶会上に上京して皆様より祝福され、更に二月下旬に退院して感々琵琶界へ再出された。この喜びを逸早く慶んで呉れたのが大館洲崎師とその門下退院帰京の翌日箱根で全快祝の宴を開いて下さった。この温かい友情は生涯忘れぬことである。名人鶴田錦史さんが芸術選奨文部大臣賞と賞金を受けたのが三月で琵琶界では始めての榮譽である。▲この月鶴田師は欧州二度目の公演を行って成功▲水藤枝水元老が永年住み馴れた上野桜木町より北区上中里の新居へと移られた。開静な陽当り良い高台で結構だがサテこれからは桜木町の先生との呼称は何んともなるか呼名が欲しいものだ。▲秋には東京で日本旭会と錦心流一水会の全国大会演奏会が開催されて愛読同好を喜ばせた。▲吟詠詩舞も春の若水会、夏の一誠会々々長伊藤長四郎師の記念会、秋の錦城会や日本吟詠詩舞道全国大会等実に華やかな大会が催され琵琶界人の羨まされる。▲琵琶と吟詠は車の両輪の間柄にあり吟詠の権威者と呼ばれる名匠は琵琶出身の成功者が多い。▲現琵琶界人の深恩を望む。

謹賀新年

錦史会本部
鶴田 錦史

136 東京都江東区亀戸三ノ九ノ一九
電話 〇三〇六 四三二番

謹賀新年

笹川 旭鳳
(鎮江)

112 東京都文京区千石町二丁目三ノ一三
電話 〇三〇四 〇七三二番

昭和四十七年一月一日発行

非売品

編集発行者 鈴木 誉士

東京都練馬区豊玉北五ノ一一 電話(九九一)〇三六三番

芸の友社

名誉総裁の宮殿下より御言葉を

日本吟剣詩舞道大会の偉観

邦楽芸能最大の豪華版で満員盛況



(笹川会長)

我が国の民族伝統芸能である吟剣詩舞道を振興させ、道義精神を昂揚して社会風潮を清浄化し、日本文化の向上を推進すべく我が思想界の権威笹川良一先生が、四年前財団法人日本吟剣詩舞振興会を設立し、名誉総裁に高松宮妃殿下を仰ぎ、副総裁に元総理大臣岸信介、元日本商工会議所会頭足立正剛氏を推し、笹川氏自身会長として大会を開催すること三回、今年第四回の大会を十一月七日午前九時より九段坂上の日本武道館に於て名誉総裁高松宮妃殿下の台臨を仰ぎ高見文相、原芳相を始め各界有志出席されて盛大に挙行された。

会長八期重任の

人格者 小山田賞水師



(小山田会長)

晩秋十一月に開かれた錦心流一水会の全国大会の総会に於て、本部役員総改選が執行され、小山田賞水会長が留任と決り八期重任の会長となられた。二期や三期まで

の重任あっても八期重任会長は空前のこと、小山田師の如何に徳望の高い人格者であるかを雄弁に物語るのである。師は謙虚重厚礼節の紳士で、博愛に富み社会の信頼も厚く、十余の公職を帯び、常に社会福祉に貢献の亀鑑人である。

新居で多事の迎年

大御所 水藤枝水師



(水藤先生)

東京の舞界に「桜木町の先生」で通っている新界の元老であり良き指導者である水藤枝水先生は、北区上中里の閑静な高地の新邸に於て幸福を増す子年の新年を迎え

笹川御夫妻渡米

我国思想界の強力な指導者で日本吟剣詩舞振興会会長の笹川良一先生は、吟詠界の女王と称えらるる鎮江夫人と同伴し、十一月十一日羽田空港より渡米され、ニューヨーク、ワシントン、サンフランシスコ等各地を旅行し帰国された

謹賀新年

日本芸能顕彰会

理事長

鈴木鉦次郎

〒114 東京都北区田端町一五三
電話 〇三〇六六六一番

賀正

石田琵琶店

〒105 東京都港区芝西久保巴町八九
電話 芝 六五四八番

笹川鎮江師

新年テレビ放送



(笹川宗家)

日本吟詠界の女王と称えらるる静風流詩吟宗家笹川鎮江師は、恒例により新年初放送を一月二日午前六時十五分NHKテレビで「明治天皇御製一他を行われる。また直門の飛田鳳神さんは一月三日午前六時十五分同テレビで初放送されると。尚三日午前六時四十分NHKラジオで同門の峯風麗さんが初放送されるとは榮え目出たし

錦城会女子部が

新年テレビ放送



(山元宗家)

旧冬中新道場建築落成移転と旭日昇天の威勢である吟詠錦城会宗家山元錦城師は、新年初放送を一月三日朝六時十五分より三十分までNHKテレビで山元宗家、本村錦香、西川錦豊、中西錦陽、林田錦華諸氏外十六女性で行う。

世界に大雄飛の

名人 鶴田錦史師



(鶴田師)

昭和四十五年に外務省より文化使節として欧州ドイツと仏国へ派遣され、両国での初公演に絶讃を博し成功を収めた琵琶楽の名人鶴田錦史師は、四十六年には二度も皇后陛下下の御訪欧時のイギリスとフランスの首都で数回に亘り日本伝統音楽の真髄を發揮し、毎回数千の愛好家感激させ激賞を受けられたが、師はこの一月は国立劇場への出演があり二月には三年ぶりでまた渡米、羅府とその他での公演が決定しており多忙である

宮崎先生邸の

新年弾初めの会

東京琵琶界の陰の支那者として高名な紳士である弁護士宮崎直二先生は、各流派を超越して伝統精神頌揚教化のため愛好され、また、推賞されること数十年、戦後は毎年一月に各派の知名弾奏家を世田谷区太子堂の自邸に招待してもてなし、弾初めを行うことを例とされ、その収録は影しい曲であるといふ。今年も一月二日には名人鶴田錦史師一派と有志約十名を招待される由。なお中旬頃には各人水藤錦史師一派と有志数名を招いて新年会を開かれるといふ。

旭日昇天の流勢

山元師の錦城流

新道場建設して杉並区へ移転す

謹賀新年

水藤枝水

〒114 東京都北区上中里一ノ二五ノ一三
電話 〇六〇四七番

謹賀新年

日本芸能顕彰会

理事長

鈴木鉦次郎

〒114 東京都北区田端町一五三
電話 〇三〇六六六一番

賀正

石田琵琶店

〒105 東京都港区芝西久保巴町八九
電話 芝 六五四八番

京都世田谷区代田にて琵琶教授を

始めてから十九年、琵琶の傍ら詩吟朗詠の道に進んだのは二年後のこと「錦城流」と流名をつけられたのはその後であるが、この詩吟道啓蒙が山元師今日の成功の基礎である。師の英智聰明と英才に加えて参謀格の丸山氏の縦横の奇策と奔走で会員が集り、現在全国で万を算する大勢である。この間十数年で南は九州から北は北海道にまで支部を設け昇天の勢で拡大されてきた。去月来杉並区成田西に新築された新道場は建坪五十坪の和風二階建て、閑静の地として稽古場として最適である。十二月十八日転住され木の香高い青畳の大広間での迎春は一層のお慶びである。電話は(315)六二二二番(代)である。

恭賀新年

壬子年元旦

芸の友社

社長 鈴木誉士
176 東京都練馬区豊玉北五の十
電話 〇三六三番

懇切な徳望家

名星 中村松声師



(中村師)

婦人の特色は明るく、優しく親切である。その上に愛嬌あれば尚更に人気を呼ぶ。この美点を備えて吟詠を指導されているのが浜松市の中村松声さんで、同市社交界の花形で、多くの愛吟家へ吟詠を教える人望を荷っている。斯道十年に充たぬが声量豊富の上に音使いも巧者で大成の素質を具し、社交性と相まって名声を輝かすであろう。多年銀行に奉職された人だけに信用厚く礼儀正しい貞節の方。

新年 賀 謹

錦心流琵琶

一水会本部

〒112 東京都文京区大塚五ノ六ノ一四
電話 四四六一番

〒154 東京都世田谷区太子堂二ノ三ノ八
電話 四六五七八番

宮崎直二

筑前琵琶東大阪旭会
大教司 松田旭波

〒573 大阪府枚方市御殿山南町三番五七ノ
二〇四 電話(075)七六〇〇番

〒544 大阪市生野区片江町五ノ二〇榎本方
電話(06)六六七番 〇三二五番

筑前琵琶東大阪旭会
大教司 高千穂旭楓

〒537 大阪市東成区神路町三丁目八ノ一八
電話(06)二二九一〇四番

筑前琵琶東大阪旭会
会長 榎本旭風

法師 尾山

尾山旭瑞常

558 大阪市住吉区帝塚山東五ノ一九ノ一
電話(06)八四八四八番

龜山常翠

544 大阪市生野区田島町一ノ四
電話(06)六三三九二番

大谷旭将

593 堺市鳳南町五丁目五二二
電話(072)二六一九番

筑前琵琶日本旭会(大阪)

東京橋会

事務局 166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
電話(315)六二二二番

筑前琵琶

正 賀

詩吟朗詠

錦城会々長

元 会

錦 城

筑前 旭錦会

錦城流宗家

錦城会々長

元 会

錦 城

錦 城

全国支部・道場・吟詠部

総本部

〒166 東京都杉並区成田西一丁目六ノ三
電話(03)三三五六二二二番

宗光院 山元旭錦
〒166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
電話(03)六二二二番

北海道	函館	札幌	函館	青森県	青森	宮城県	釜石	茨城県	水戸	日光	笠間	常陸	浦和	草加	入間	世田谷	江東	墨田	練馬	板橋	中野	品川	桜井本社	東京コンピュータ	
東亜化学	パニー	桜井板橋	大和練馬	神奈川	藤沢	瀬谷	浅川製作所	三菱化成	藤沢市役所	山武ハネウエル	甲府	山梨	静岡	静岡	愛知	名古屋	名古屋	千種	熱田	東海	彦根	八日市	滋賀		
東大阪	関西	倉敷	福山	福山	福山	福山	安芸	沼隈	吳	松	神	江	下	豊	松	久	徳	門	八	福	久	志			
井筒屋	福岡教育大	大分	佐賀	長崎	伊	有	伊	佐	長	雲	福	大	福	松	森	諫	宮	日	延	鹿	川	宮	串		
湯布院	小	湯	伊	島	平	諫	川	波	江	鹿	西	森	大	丸	丸	大	佐	城	金	本	中	小	長		
城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	

旭錦会々長	夏秋芳	吉益扇	大田勝	龜田洋	堤晨	膳場龍	稻葉隆	中島晋	鈴木蘭	丸山壯	大塚峯	佐々木皓	金城戸	金子旭	本村旭	中西旭	小川旭	長谷山厚
-------	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	------

新年 謹賀

尾州葵会々々長 中部琵琶連盟理事長

稲葉葵水

〒466 名古屋昭和区島西町二ノ七 電話 四四〇三四・六二八四番

戸谷曙水

〒110 東京都台東区下谷二丁目八ノ九 電話 四三一一一・五番

鎌倉琵琶

曾我龍城

〒248 鎌倉市長谷二二一八 電話 〇六(22)九〇二五番

日本琵琶振興会

鈴木流泉

〒343 越谷市大成町一ノ二三九二 電話 〇六(82)一二四一・三番

一水会 富山支部 北陸琵琶同好会本部

田中歴水 田中愛水

〒930 富山市太田口通り一ノ六ノ二四 電話代表(25)三七四一番

会長 鶴見秀男 総務 戸谷曙水

京北琵琶協会

理事長 千葉玉山

〒171 東京都豊島区長崎五ノ二〇ノ二 電話 四一八七一番

新作琵琶歌

曾我龍城作詞 曾我物門出曾我

親と子をつなぐきづなはいと固く、離れ難きが世の習(ならい)、恨言葉(うらみことば)も子を思ふ、篤(あつ)き情の母心。兄の執り成し効(かい)ありて、五郎は母より勸当を、許され共に誓(はし)を取る、夕餉(ゆうげ)の膳の味わいは、悲喜交々(この世の味の味あり)これがこの世の別れかと、兄弟心に手を合せ、形身の小袖身に着けて、五郎が舞十郎は、笛取出だし吹き鳴らす。今日出でてめぐりあわずば小車の、この輪のうちに無しと知れ君「十郎祐成、行年二十二歳、後世の形身に。山おろす嵐のはげしさに、枝散りてはてはいかにせむ」。五郎時政、生年二十歳。そと残した和歌二つ、知るや知らずや夜は明けて、門出の朝は空清く、雲山陰に不如帰(ほととぎす)、鳴くを後に駒の足「駒子(まじりこ)の川も打渡り、山の峠(とおげ)の矢立杉、武運を祈り向えるは、五郎の言葉権現の、師の別当のみもとなり」五郎はかつてその罪を、ひたすら謝せば御僧は、咎(とが)めもなきでにこにこと、今日あること予てより、察せる如き風情(ふせい)にて」兄十郎には微塵丸(みじんまる)、また弟には友切丸、各々銘刀錢(はなむす)

浅野晴風師復活 十五年記念大会

東京琵琶界薩調派の巨匠で物語琵琶宗家、浅野晴風師の斯道復活十五周年記念演奏大会は、前報の通り十一月十四日午後一時より中野区立公会堂にて開催され、会主催野師の短歌朗詠と門下生を会員と合奏を序曲に、会員の合奏、独奏、詩吟等十余番が続き、更に浜松より来演の中村松声さん、一水会理事友吉澄水、若水会長若水桜松、錦びわ宗家水藤錦綱四大家の熱演巧技と、若林、山下両竜虎会員の掛合「敦盛」の巧演で来聴者を喜ばせ、更に大関英子、浅野晴風、鈴木流泉、谷暉水、押川旭葉と薩筑五大家の熱烈な競演で大衆を満悦させ、最後に晴風師の新曲物語「琵琶」編纂の発表で全聴者を魅了し、絶賛を受け目出度く終了したが、この日晴快なるも沖繩協定反対デモ騒ぎで東京都内は不穏の状況で外出を案ずるもの多く、折角の大会も人気を削がれた様で例年に比し入場者数の減少を示したのが残念であった。然し舞台両側に

田中旭嶺師大会

東京琵琶界の巨匠田中旭嶺師の主宰する旭嶺会の年一回の大会である秋の演奏会は、既報の如く十一月十四日正午より銀座交誼社にて開催された。この日曇り空の上には沖繩協定反対デモ騒ぎと不安情勢が重って出演予定者中には会場へ乗り込めず中途より止むなく帰宅するといふ者もあって終日不穏の氣に包まれた悪日であったが、演奏は予定通り「五絃段」出演者田中旭嶺、石河旭盛、宮田旭寿、若林旭洋、佐々木旭鳳、欠席須田旭綱の諸合奏で始まり、会員と協賛側の輝錦司、仲川秀邦、芹沢百華、大津旭紅、安倍旭静、吉田旭明、田中旭公、石河旭盛、前田洲月、水藤錦綱の名人と大連が各独奏や合奏に妙技を發揮されて参加者を喜ばせ、会主田中師の新曲「がらしゃ」の発表に苦心の石河師の詩吟と琵琶の妙技が牙え盛んな声援であった。

錦城会東京都本部 詩吟朗詠大会盛況

全国に万余の会員を有する吟詠錦城会東京都本部主催の大会が、十一月十四日午前十時半より杉並区萩窪の杉並公会堂にて催された。

浜名湖館山寺の 風景を探勝す

静岡県浜松市在住の女流吟詠家で、東京にて研修されている名花中村松声さんのお招きを受け、十一月十九日娘を帯同し午前十一時半東京駅発特急こだま号で浜松へ午後一時三十分浜松駅着。駅頭にお二人の御案内で自動車で館山寺へ直行された。

内山裕水師上京

北海道琵琶界の巨匠で、北海道へ詩吟開拓の大先覚功勞者である札幌市の内山裕水師(吟号岳俊)は日本吟詠詩舞振興会主催の第四回全国吟詠詩舞道大会へ出席のため十一月六日東京、七日東京九段坂上日本武道館にて開かれた大会へ出席された。

なり絶景かなと叫びたい。湖岸の屈折に富んだ景色や夜景の美しさは又格別で、東京人にとっては景の明媚と、空気のウマサが精神の保養第一で、中村さんの御厚意に深く感謝せねばならぬ。また中村さんの心遣いは実に周到で恐縮させられる。翌日も快晴に恵まれて展望台よりロープウェイで対岸の温泉地へと海上を渡ったが機内は私共一行四人だけであった。降機後暫し離れた乗船場へ、更に旧利館山寺お詣りした。御本尊は虚空蔵菩薩と聞く、地続きに愛宕神社がある。参詣を済まして乗船し湖面を快走して瀬戸に着いた。ここも美しい湖岸で道路もよく補装され、海水も清く眼を癒しませる。少憩して自動車呼び寄せ津駅へと向った。丁度浜松行き上り列車の着く寸前で真に好都合であった。列車は中間駅五つを過ぎ浜松駅着、茲で特急こだまへ乗換えるので下車し、駅前の小料理店で少憩、午後二時発新幹線で帰京したが、この間中村さん御二人の御配慮には只管感激の外なく、まゝ一昼夜に亘るお手厚い歓待に衷心より謝意を表しお別れした。(誉士)

新年 賀 謹

錦心流 洲楓会本部
大館派

大館 洲楓

150 東京都渋谷区渋谷一丁目六ノ四
電話 〇三〇四 四〇九一 番

社団法人 日本詩吟学院岳風会
北海道本部長

宗帥 内山 岳俊
錦心流琵琶一水会

内山 裕水

060 札幌市南三条西四十二丁目
電話 〇六五九 九三三 番

錦古流 宗家

針谷 錦古

370-12 高崎市岩鼻町局前二四七
電話 〇三三(46)二〇〇六 番

橘会 宗家師範

大坪 旭邦

米国ロスアンゼルス市

日本琵琶楽協会 会長
薩摩琵琶正絃会 会長
薩摩琵琶古曲研究所 所長

辻 靖剛

自宅 185 東京都国分寺市東元町三ノ三四
電話 〇三三(21)三二三五 番
事務所 105 東京都港区西新橋一ノ一ノ七
電話 〇三三(21)三二三五 番

一誠流 詩歌朗誦 宗家
薩摩琵琶正派 岳城流

伊藤 長四郎
(岳英)

145 東京都大田区久が原一ノ七ノ五
電話 〇三三(79)三八二二 番

日米加吟詠連盟 理事長
日本国風流詩吟 宗家

雨宮 国風

232 横浜市中区弥生町三ノ三〇
電話 〇三三(58)三五九三 番

一水会 本部 会長

小山田 賞水

112 東京都文京区大塚五ノ六ノ一四
電話 〇三三(44)四四六一 番

前田 秋声

141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ七
電話 〇三三(44)八三三三 番

蘇川 会
琵琶十日会

田辺 錦波

220 横浜市西区西戸部三丁目二八九
(叶庄内) 電話 〇三三(44)五三〇(呼)

錦心流 琵琶 教授
国風流 詩吟 師範
日本国風流 本部長

高橋 肆水

233 横浜市南区大岡二ノ二七ノ一二
電話 〇三三(44)四六八一 番

錦心流 琵琶 大阪 綴水 会長
雲井流 吟詠 錦心吟 社 本部

広瀬 綴水

573 大阪府枚方市上島東町四

錦心流 大館派
琵琶 詩吟 教授

前田 洲月

166 東京都杉並区成田東五ノ三ノ二〇
電話 〇三三(44)三三三三 番

琵琶 洲聖 会
誠洲 流 吟詠

誠洲 桑名 洲聖

108 東京都港区白金一丁目十一ノ二
電話 〇三三(44)三六一七 番

四絃 琵琶 齊曲 会

望月 啞江

練習日 毎月最終金曜日二時~九時
場所 葛飾区金町電話局裏 岡沢方
電話 〇三三(44)一六六四 番

錦鳳流 琵琶、朱鳳流 吟詠

宗家 入谷 錦鳳

414 伊東市湯川一ノ一四ノ六
電話 〇三三(37)五九二二 番
横吉所 伊東市川奈光ヶ丘
(国立公園内 鳳舞苑)

薩摩 琵琶 正絃 会

事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三三(44)三七八九 番

日本琵琶楽協会

会長 田辺 尚雄
副会長 吉川 英史
委員長 辻 靖剛

事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三三(44)三七八九 番

横須賀琵琶連盟 会長

山田 幻水

237 横須賀市船越町一ノ五〇
電話 〇三三(46)三六七六 番

一水会 逗葉支部 長
逗子市絃和会 々々 長

平野 鉦水

249 逗子市桜山三丁目四ノ五三
電話 〇三三(47)七八七六 番

玄象 会

弘沢 雨水

113 東京都文京区西片一ノ一四ノ三
電話 〇三三(43)一五五一 番

錦心流 琵琶 教師 協合理事
一水会 本部 理事
一水会 江北支部 顧問

藤川 晴水

330 大宮市桜木町四ノ三ノ八
電話 〇三三(43)九〇五八 番

琵琶 吟詠 赤心会 々々 長
薩摩琵琶 赤心流 家元

森 鶴堂

420 静岡市西草深町二ノ二ノ二〇
電話 〇三三(53)一四七一 番

錦心流 輝派

輝水 会 本部

113 東京都文京区本郷五丁目二ノ三
電話 〇三三(43)七五七四 番

新年 賀 謹

日本琵琶楽協会 会長
薩摩琵琶正絃会 会長
薩摩琵琶古曲研究所 所長

辻 靖剛

自宅 185 東京都国分寺市東元町三ノ三四
電話 〇三三(21)三二三五 番
事務所 105 東京都港区西新橋一ノ一ノ七
電話 〇三三(21)三二三五 番

一誠流 詩歌朗誦 宗家
薩摩琵琶正派 岳城流

伊藤 長四郎
(岳英)

145 東京都大田区久が原一ノ七ノ五
電話 〇三三(79)三八二二 番

日米加吟詠連盟 理事長
日本国風流詩吟 宗家

雨宮 国風

232 横浜市中区弥生町三ノ三〇
電話 〇三三(58)三五九三 番

一水会 本部 会長

小山田 賞水

112 東京都文京区大塚五ノ六ノ一四
電話 〇三三(44)四四六一 番

前田 秋声

141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ七
電話 〇三三(44)八三三三 番

蘇川 会
琵琶十日会

田辺 錦波

220 横浜市西区西戸部三丁目二八九
(叶庄内) 電話 〇三三(44)五三〇(呼)

錦心流 琵琶 教授
国風流 詩吟 師範
日本国風流 本部長

高橋 肆水

233 横浜市南区大岡二ノ二七ノ一二
電話 〇三三(44)四六八一 番

錦心流 琵琶 大阪 綴水 会長
雲井流 吟詠 錦心吟 社 本部

広瀬 綴水

573 大阪府枚方市上島東町四

錦心流 大館派
琵琶 詩吟 教授

前田 洲月

166 東京都杉並区成田東五ノ三ノ二〇
電話 〇三三(44)三三三三 番

琵琶 洲聖 会
誠洲 流 吟詠

誠洲 桑名 洲聖

108 東京都港区白金一丁目十一ノ二
電話 〇三三(44)三六一七 番

四絃 琵琶 齊曲 会

望月 啞江

練習日 毎月最終金曜日二時~九時
場所 葛飾区金町電話局裏 岡沢方
電話 〇三三(44)一六六四 番

錦鳳流 琵琶、朱鳳流 吟詠

宗家 入谷 錦鳳

414 伊東市湯川一ノ一四ノ六
電話 〇三三(37)五九二二 番
横吉所 伊東市川奈光ヶ丘
(国立公園内 鳳舞苑)

薩摩 琵琶 正絃 会

事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三三(44)三七八九 番

日本琵琶楽協会

会長 田辺 尚雄
副会長 吉川 英史
委員長 辻 靖剛

事務所 105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三三(44)三七八九 番

横須賀琵琶連盟 会長

山田 幻水

237 横須賀市船越町一ノ五〇
電話 〇三三(46)三六七六 番

一水会 逗葉支部 長
逗子市絃和会 々々 長

平野 鉦水

249 逗子市桜山三丁目四ノ五三
電話 〇三三(47)七八七六 番

玄象 会

弘沢 雨水

113 東京都文京区西片一ノ一四ノ三
電話 〇三三(43)一五五一 番

錦心流 琵琶 教師 協合理事
一水会 本部 理事
一水会 江北支部 顧問

藤川 晴水

330 大宮市桜木町四ノ三ノ八
電話 〇三三(43)九〇五八 番

琵琶 吟詠 赤心会 々々 長
薩摩琵琶 赤心流 家元

森 鶴堂

420 静岡市西草深町二ノ二ノ二〇
電話 〇三三(53)一四七一 番

錦心流 輝派

輝水 会 本部

113 東京都文京区本郷五丁目二ノ三
電話 〇三三(43)七五七四 番

謹 賀 新 年

大和流琵琶吟宗家
山崎光掾
筑前琵琶橋会宗範
山崎旭萃
569 大阪府高槻市津之江町二ノ三ノ三
電話(057)六五八〇番

日本橋会師範
大和流琵琶吟宗範
板谷旭邑
730 大島市橋本町一〇ノ一五
電話(21)七五二二番

筑前琵琶橋会師範
稲翠流詩吟宗家
稻垣旭玲
047 小樽市花園五丁目七ノ九
電話(8)三五九〇番
東京連絡所 電話(一六一)三番

橘会師範
松本旭柳
461 名古屋市中区東外堀町二ノ六
元 電話(三三)三二六〇番

筑前琵琶橋会師範
押川旭葉
250-04 神奈川県相模原市強羅二〇〇
専売公社社紅葉閣
電話(042)二二二番

橘会師範
千住旭湟
857 佐世保市栄町五ノ二六
電話(095)三〇〇〇番

琵琶、詩吟教授
薫楓 石河旭豊穰
464 名古屋市中区千種区徳川山町一ノ
三ノ七 電話(三三)四七八〇九番

橘会師範
鈴木旭芳
522 彦根市元町一ノ五二二
電話(2)二九一二番

筑前琵琶橋会師範
久徳旭蘭
651 神戸市東灘区八幡通五丁目六
神戸市役所前(久徳ビル五階)
電話(078)一六一〇番

筑前琵琶橋会師範
詩吟朗詠錦城流師範
佐伯旭瑛
577 東大阪市後徳町一ノ一八四
電話(72)一四八四番

筑前琵琶橋会師範
鳥取旭良
北村旭良
680 鳥取市片原四丁目二〇二
電話(085)八七二四番

安藤光鵬
安藤光捷
158 東京都世田谷区東玉川町二ノ
三ノ三 電話(四)八二二二番

愛媛琵琶連盟会長
薩摩琵琶松山晃絃会
佐藤晃絃
790 松山市柳井町一丁目
電話(21)二二二七番
松山市立花町三ノ五ノ六
居宅 電話(41)三八八七番

會長 林田旭城
522 彦根市中央六ノ一三
電話(2)〇三二六番

相談役 山本旭城
同 鈴木旭芳

堀川旭鵬
加藤旭絃
矢野旭峯
樋口旭秀
岩崎旭心
射矢旭將
松居旭松
中山旭隆
中川旭桜
佐治旭龍
小川旭水
稻垣旭城
三浦旭城
三浦旭城

謹 賀 新 年

薩摩琵琶吉水流
錦水会 宗家
吉水錦翁
153 東京都目黒区中町三ノ四ノ二
電話(四)六九三六番

薩摩琵琶伊集院流
暉雲 吉成登城
160 東京都新宿区戸塚町四ノ六
電話(東京)〇三〇八 八七二四番

薩調物語びわ
宗家 浅野晴風
164 東京都中野区中野三ノ五ノ六
電話(〇三)八九二二番

錦心流大館派
洲誠会
平井洲誠
359 埼玉県所沢市日吉町七ノ三
電話(04)三二七五番

薩摩琵琶岳城流
城山会北海道支部
横山岳玲
060 札幌市南九条西三丁目一〇
電話(011)二五四六番

薩摩琵琶正絃会
仲川秀邦
(旭朋)
164 東京都中野区中央一ノ三ノ六
電話(03)七七四〇番

錦心流琵琶輝派
近藤錦秋
400 甲府市朝日三ノ一ノ一
電話(22)八五五七番

洲楓会
松崎洲陵
133 東京都江戸川区東小岩一ノ
三ノ三 電話(五)五五六番

薩摩琵琶
中村錦道
343 埼玉県越谷市大成町六ノ五
電話(048)二二二〇番(呼)

輝派輝水会幹部
独心自現流
小沢錦弥
116 東京都荒川区荒川三ノ三ノ三
電話(03)三〇七〇番

漆工芸
相崎格水
194 東京都町田市原町田三ノ三
電話(042)二四四八番

薩摩琵琶
古家絃風
124 東京都葛飾区立石五ノ一ノ四
電話(03)五七三九番

税理士
沢村謹一
579 東大阪市桜町六ノ七

横須賀
四絃富士会
事務所 横須賀市富士見町一ノ三
瀬戸頭水方 電話(22)六六番

三鷹市邦楽愛好会理事長
晴風会々員
加藤錦陽
181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六
電話(03)七九六五番

新年 謹賀

日本琵琶楽協会総務
錦心流琵琶教授

古田耕水

145 東京都大田区東雪ヶ谷五ノ
美ノ六 電話(78)六九六三番

錦心流琵琶一水会

並木藤水

107 東京都港区南青山七丁目七ノ九
電話(03)七五一五番

錦心流琵琶紅水会

会長 山崎紅水

060 札幌市南七条西十四丁目東向
電話(011)二八〇五番

錦心流琵琶

島田春水

141 東京都品川区小山六ノ八ノ三
電話(03)九六一八番

錦心流琵琶三浦蓮水後援会

会長 加藤弥三三二

事務所 西宮市松原町十一
電話 西宮(26)三二二二番

蓮水会 三浦蓮水

662 西宮市羽衣町七ノ三四
電話 西宮(33)五八八七番

会員一同

筑前琵琶旭嶺会

田中旭嶺

若林旭洋

154 東京都世田谷区野沢四ノ七ノ九
電話(03)〇七四五番

錦心流琵琶蓋水会

会長 松谷蓋水

085 鎌路市白金町二
電話(03)〇九六七番

満員の好人気で
伝統芸公演成功

日本伝統芸能同交會主催、東京
都後援の第三回近代化公演は、十
二月五日午後一時と五時よりの二
回東京虎の門の国立教育會館ホ
ールにて催され、西崎緑舞踊團連中
の日本民謡九つ、琵琶と吟舞は水
藤錦一門、浅野晴風連に吟舞の
永田吟混一門の出演。更に創作舞
踊劇「生滅流転」は日本舞踊各流
派合同出演で上演総時間三時間四
十分、入場料金千五百円であつ
た。民謡と舞踊の第一部の明るく
達者な芸が好感を持てる。琵琶と
吟舞の第二部は「屋島懐古」での
水藤一門の琵琶の巧技、永田さん
二役の気品ある演技が見物であつ
たが、民謡舞踊の如き動作が激し
くないから観客が如何に受けとつ
たかが関心である。琵琶「勸進帳」
は浅野(弁慶)と石田脩水(富樫)
二人の主役に、絃水藤錦とその
一門の力演、地に山下、若林の浅
野門下が出演された。先ず大体に
好調で大当たりと言ふべきであるが
富樫、弁慶の間答台詞で、間の持
ち方に今少し芝居気の工夫が望み
たかつた。第三部の舞踊各流派合
同の史劇「生滅流転」は、歌舞伎
愛好客には何となく物足りぬ感じ
で、劇そのものよりも日本楽器の
大合同演奏に興味があり、半田さ
んの琵琶演奏の音色の牙えが聴物
であつた。この興行二回共殆んど
満員の好人気は成功である。

徳高い名匠
大津旭紅女史

多くの人を指導するには親切心
が第一であるが、それよりも仁徳
を積むことが先ず肝要である。人



(大津旭紅さん)

を教へ導くのは必須は温情と博愛で
礼節を正しくする事を忘れぬこと
で、常に衆の敬愛の的となる人格
者であることである。東京旭会の
名匠大津旭紅さんは、この美点を
完備された婦徳の高い方で、正に
良師の龜鑑と敬称される上流家庭
の貞淑人である。

薩調派の大家
人格者 吉成登城師

琵琶楽は数ある音楽の中で礼楽
と呼ばれて品位を重んじ、優雅典
麗の音色を賞鑑される。さればこ



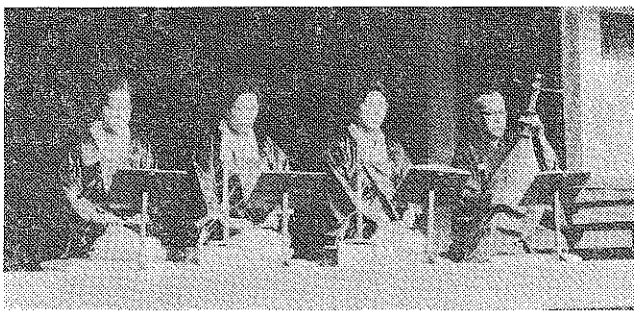
(吉成登城師)

れに携わる人は常に温厚有情のお
人柄で礼智信を守る社会教化の指
導的立場にある方即ち人望厚い
方である。薩派琵琶で正統会の重

鏡吉成登城師の芸風と人格は正に
この条件に適う紳士で、数多い愛
好者中稀に見る温情豊かな巧技者
であり博愛主義の礼節家である。

平野鉦水師一門
靖国社で奉納奏

湘南地区琵琶界の明星で遅子紋和
会々長平野鉦水師は、十月十九日
東京九段の靖国神社大祭に当り同
社音楽堂に於て一門の姉崎、脇田
三門の三會員と「静」の曲を合奏
を奉奏され、石渡鉦幸會員は「音公」
を奉奏され、神社より感謝状を頂
いて面目を施した。写真は合奏の
で向つて右より平野師、姉崎鉦枝
場脇田鉦穂、三門鉦葉の會員であ



彦根旭城会秋の会

橋会随一の花形名手である彦根
の林田旭城さんの指導する旭城会
秋の演奏会は、十一月十四日正午
より市民會館第二ホールで催され
林田会長、堀川旭城、樋口旭秀、
松居旭松、加藤旭絃、矢野旭峯、
岩崎旭心、射手旭将、山田旭隆
中川旭俊、佐治旭竜の會員等と詩
吟會員、賛助に彦根給木旭芳、名
古屋の三輪鉦水、菅沼響水の三明
星が出演されて盛んな声援である

大坪旭邦師訪日

麗しい師弟愛
米國ロスアンゼルス在住邦人間
に故國芸能の花と人気高い筑前
琵琶の各人大坪旭邦女史が、十月上
旬訪日され東京世田谷の自邸に滞
在しておられたが、旭邦師の訪日



(大坪旭邦師)

を知る旧旭邦會員の方々は恩師を
囲んで温かい情愛に浸るべく十一
月下旬代田市ケ谷の料亭藤尾で
歓迎會を催された。大坪師は滞京
中に本社鈴木社長や大館洲楓名人
とも會つて旧交をあたためられ十
二月十六日羽田発歸米されたがい
つに愛らぬ明るい愛嬌と社交性は
東京斯界人のよき噂を残す。

オリンピックと名物天ぷら 天政 国際親善の店 札幌市南三条西三丁目 電話(231)2000番

錦心流琵琶
一水会金沢支部長

水谷充水

921 金沢市寺町四ノ一三ノ一六
電話 金沢(41)四四二九番

錦心流
琵琶 一水会新潟支部長
新潟県琵琶協會長

樋口禁水

950 新潟市米山一四九(樋口医院)
電話(055)七〇九二番

錦心流琵琶教授
一水会本部理事

桑原敬水

112 東京都文京区大塚六ノ三ノ九
電話(03)九六〇三番

出口石水

160 東京都新宿区諏訪町一六
電話(03)六〇一六番

新年 謹賀

錦声流琵琶宗家

遠井錦声

米国ロスアンゼルス

筑前琵琶旭爽会
橘会宗家師範

山本旭爽

在米 國 桑 港

筑前琵琶日本橋会
専務理事

師範 堀田旭甲

事務局
444 岡崎市福寿町七七
電話(052)44577番

国風流詩吟部
輝水会北米支部

支部長 福手錦稜

外会 員 一 同
羅府市サマーセット連三八〇七

田中旭千栄
舞踊名 林 昭 枝

164 東京都中野区本町五ノ五ノ七
電話(03)536-5205番

須田旭綱

151 東京都渋谷区富ヶ谷ノ五ノ八
電話(03)409-2138番

筑前琵琶八洲会

大教範 宮田旭寿

143 東京都大田区池上六ノ三ノ二
電話(03)416-377番

師範 田中旭昇
大教司 浜本旭好

653 神戸市長田区梅香町一ノ三ノ七
電話(078)571-018番

テイテクロード専属
日本吟道剣舞舞風会総本部

大津旭紅

167 東京都杉並区狹窪三ノ七ノ三
電話(03)341-1055番

峯 旭孝
(鳳 麗)

177 東京都練馬区東大泉町一四
電話(03)340-4040番

師範 北川旭俊

458 名古屋市緑区鳴海町片坂區
電話(052)844-333番

宗家 藤井菊風

816 福岡市東区野崎町六丁目三ノ一四
電話(092)489-111番

筑前琵琶教授

師範 原島旭粧

160 東京都新宿区西新宿六ノ七ノ七
電話(03)556-644番

筑前琵琶旭会
詩吟 静風流

大教司 鈴木旭美

155 東京都世田谷区代沢ノ元ノ九
電話(03)788-444番

筑前琵琶旭会

宮川旭花都

124 東京都葛飾区堀切三ノ三一
電話(03)553-399番

吟詠教授
吟松会々長

中村松声

430 浜松市鹿谷町三七ノ一〇
電話(053)766-010番

吟道界の権威、筑琵琶の名宝

笹川鎮江師リサイタル

四月三十日、日生劇場にて

国民の伝統精神である礼節信義の情操教化を目標に高揚と実行を期し、邦楽芸術の向上発展にと多年尽瘁され、現在吟界の女王と称えられる名匠、静風流宗家笹川鎮江女師は、陽春四月三十日に日比谷の日生劇場に於てリサイタルを開催されることが決定された。
笹川師は昭和四十三年三月二十七日東銀座歌舞伎座に於て第一回リサイタルを開き同劇場開設以来の超満員の入場者で関係者をビツタリさせ、秩父宮妃殿下を始め高官貴顕の来場で榮譽を飾られたが、今年は第二回目のリサイタルとしてその企画が最も期待される。上演種目については逐次発表。

八十寿の元老

巨匠 辻 靖剛翁



東京琵琶界の元老と言え先ず辻靖剛翁を第一に推す。日本琵琶楽協会の創立者の筆頭で、薩摩琵琶の長老、正統会の理事長であり琵琶楽協会の理事長として運営の実権を握る実力者である。故池田天舟師と共に我が国ラジオ放送の先駆者であり報道関係の先鋒として琵琶界の普及発展に尽くした功績は偉大である。今年満八十の寿を迎え、元氣で十余名の若者

活躍を待望される

名将 前田秋声師



琵琶は礼楽と称し人倫五常の大道を鼓吹し、礼節信義を重んじ情操を正しく護るにある。琵琶人の先駆者として率先躬行範を示すべきであるが、兎角現代は口と行が一致せぬのが多い。その点不言実行の範を示されるのが前田秋声師で、実に義理堅い博愛の人情家で、豪放の芸技と共に光る大家

今年活躍が期待される

琵琶両道の巨星 声王 若水桜松師



で、歌詞の明瞭が第三で、この三原則を完備すれば大成疑いなしという。琵琶界数多い名手中この三つを具備する人は少なく、東京若水会の会長若水桜松師こそが特に三原則を具した名匠である。剛氣、活潑、明朗の氣風がよく大衆を感動さす魅力ある芸風である。

人気上昇一途の

名玉 前田洲月師



名人大館洲月師が、功成り名遂げてか近頃公演の舞台に立つことを好まれない。琵琶六十余年の名人芸を継承し、飛躍される大家は、一門中の筆頭前田洲月女師である。薩摩女流の名宝と呼称され

る秀技者で、従順貞節な人情美談の持ち主である。義理人情に厚く孝行心の深い町内の模範賢婦で、社会福祉に奉仕される事が多い。
東京旭会の重鎮
筑前琵琶日本旭会の宗家と本部の在る東京のお膝元、東京旭会には初代橋旭翁師時代より幾多の名手大家がおられたが、本場の博多や関西地区の同好に機を制される傾向があった。昨春秋の全国大会に於て東京旭会側の真実力を発揮されたと言え。押田、藤巻両巨頭の秀技がこれを示した。藤巻巨頭師宅は琵琶一家として、薩摩で有名な情操教化指導の模範家庭。

きであるが実際には歌妓共秀の巧者は少ない。東京錦心派の実力者古田耕水師は琵琶楽コンクールで優勝された栄誉者だけに、歌も上手、撥きも鮮やかで特に音色が牙えている。濃厚な人情味豊かな大家。
徳望高い統領
人格者 山田幻水師



琵琶の先生と呼ばれる人は、芸を教えるに当って単にその筋道だけを教導され、人倫五常の道を等閑にされているのが多い。故に芸は上手でも礼節信義の常道を欠くために人格的に軽視される。この点は横須賀琵琶連盟会長の山田幻水師は実に徳望高い温厚な明朗紳士で、敬神崇祖の念厚い町内切っの模範人で数多い公職名望者。

琵琶演奏は、一人で歌い自ら弾くの本則として

特志家 加藤錦陽師

近年の琵琶演奏会には限られた同好より来聴されない。これでは発展が望めぬと大衆へ琵琶芸術を強く呼びかけ運動されているのが加藤錦陽師である。伝統芸能公演に琵琶を強推し成功させた。芸能団体の役員で明るい律義者。

薩調派の実力

技星 古田耕水師



古田耕水師は、一人で歌い自ら弾くの本則として巧者となるべく

晴風会の新年会

東京の琵琶に薩調派の大家で、物語琵琶の名匠として有名な浅野晴風師は、毎年一月に新年演奏会を催して愛好者と新春の澄明たる交流を利する慣例となつてゐるが、今年一月二十三日(日曜)午後一時より四時半まで杉並区高円寺駅前前の区立高円寺会館にて開く。同会には会長浅野師を始め山下、若林、大関など優技会員多く客員に望月、鈴木、石田、中村等斯界定評の名手もあり期待されることであらう。

浅野師の「弁慶役」伝統芸公演で成功

十二月五日昼夜二回虎の門の国立教育会館で開催された伝統芸能公演で、民謡、創作舞踊劇と共に琵琶二曲が上演され二回共千人余りの入場者で盛況であつたが、琵琶は水藤錦彌師とその一門で「屋島懐古」を永田吟詠家宗家の吟舞入りで上演大気度好評を受け、このあと浅野晴風、石田脩水両師主役で「勧進帳」の掛合曲が上演されたが、浅野氏の弁慶が大きく光って先ず成功であつた。

平野、水藤両氏合格

テレビやラジオの演奏放送には一定の規格があつてそれに合格した技倆者でないとは出来ないのであるが、平野鉦水、水藤五郎の両名手が最近合格されたので今後の活躍が待望される。

詩吟物語 出演と教授

- 大野 皎月 京都市外大山崎(史蹟天王山々々) 電話(05)101067番
- 吟詠青々会
- 会長 芹沢百華 東京都千代田区丸の内一ノ清香書院 電話(03)2007番

謹賀新年

- 奥田医院 奥田興水 東京都文京区湯島三ノ二番 電話(03)8371番
- 鶴派琵琶 南水会々々 石坂南水 川口市市峯六〇〇 電話(05)5232(三三)96(三六)

琵琶清吟会

- 事務所 東京都渋谷区神山町八ノ二 電話(03)682111番
- 会長 岩田錦呈
- 後藤 孝
- 中村 景
- 大森 晨
- 中村 道
- 大塚 菱
- 長谷川 舟
- 片岡 松
- 西村 風
- 潮村 錦
- 西村 錦
- 南 霞
- 長唄教室 杵屋栄佳之 東京都大田区池上三ノ三 電話(03)49464番

四方田 錦隆

375 藤岡市古坂町乙二四六 電話(05)375(0)237番

錦心流琵琶

- 一水会名古屋支部
- 菅沼 警水 名古屋市中区和区堀内通一ノ七 電話(05)704708番
- 奥村 慧水 名古屋市中区千代田町三ノ七 電話(05)211306番
- 水谷 浩水 名古屋市中区和区荒田町五ノ三 電話(05)848911番
- 神藤 敏水 春日井市松河戸町字段下 一四九〇(日米金属建設株式会社春日井工場交付)
- 小林 残水 名古屋市中区五本松町 二ノ六 電話(05)211306番
- 土川 吟水 静岡市緑町六ノ二五 電話(05)5858番

釧路錦心俱樂部

- 太田 耕水 085 釧路市松浦一四ノ一四 電話(23)3966番
- 平田 章水 085 釧路市入舟町六ノ二 電話(41)6543番
- 伊藤 魁水 085 釧路市幸町六ノ八 電話(22)9222番
- 錦心流琵琶
- 一水会中央支部 支部長 杉本淳水 支部員 一同 事務所 新宿区北新宿一ノ三ノ四 松田殊水方電話(03)686番
- 錦心流たつりう会 達隆派琵琶講談 宗主 桜井達隆
- 371 前橋市平和町一ノ八ノ一 電話(前橋)33)4878番
- 557 事務所 大阪府西成区天下茶屋三ノ九七(藤原英水方) 電話(06)3803番
- 569 高槻市西面一六八・玉川橋 公園三ノ四ノ四〇三 電話(05)71)8033番

橘旭翁師逝去

筑前琵琶家三世橘旭翁師は、数年前より眼疾を病みながらも指導に専念されつつあつたが、昨年来健康を害し療養中のごころ十一月二十八日午後一時四十分心臓衰弱のため遂に逝去されたとは惜しまれる。享年六十九歳。二十九日通夜、三十日仮葬を済し、本葬は日本旭会葬により十二月十二日午後一時より二時まで新宿区富久町の菩提寺自証院(天台宗)に於て執行された。この日初冬の快晴であつたが同寺の本堂狭小のため祭飾壇つくと供花数個を並べた以外に僧侶の座席を余すのみで、葬儀委員長始め各委員、全国各地米國で好評の

山崎旭琴師帰国

十月三日羽田空港より始めて渡米された筑前名匠、大阪の山崎旭琴師は、ロサンゼルス市の金



(山崎旭琴師)

琵琶人の各団体から歓迎を受け、演奏や教授に真技を發揮し好評を受けたが、師はサンフランシスコへ飛んで山本旭琴女史より歓迎され、同好有志の厚遇に感謝し十二月十二日帰途につき、途中ハワイに立ち寄り十六日帰国された。

新年お目出度う 本年も宜しく御引立を

岸信介、足立正両巨頭を副総裁に推し、笹川良一先生会長として会員二百三十万人の邦楽界唯一の大団体であるが、四十七年度は更に大伸張を期すべく会員の融和親善と協力増進のため新春のつどいを一月十日正午よりホテルニエトオ一タニ美夢の間に於て開催される。当日は笹川会長の挨拶、来賓祝辞、吟詠詩舞功労者表彰、感謝状授与、その他が行われる。

新年お目出度う 本年も宜しく御引立を

荒井 友吉 屋酒場 111 東京都台東区浅草一丁目二の六 電話(03)41215番

天政の天ぶらこ 内山家の繁栄

札幌を訪ずれた人の大半は、老舗天政のご自慢の天ぶらを味覚されるという。天政の天ぶらはそれ程有名で食通に愛され繁昌している。琵琶同道の芸家内山裕水師が社長で夫人と令息達が重役で経営している会社組織の食道ビル全階

清吟会の忘年会

故山口錦堂師門下の清吟会は、岩田錦呈会長、三田村錦電師を中心に同志愛強く琵琶道の発展に尽力されつつあるが、同会では義士祭を兼ねて忘年会を十二月十四日、品川区小山四丁目の浅草寺本店二階大広間で催し、会長始め会員絃友等多数参加して赤穂義士の誠忠を偲び、琵琶演奏や歓談にふけり半日を楽しんだ。

新春琵琶名流会

一月九日三越で 毎年の恒例である日本琵琶家協

吟詠詩舞振興会 新春のつどい

一月十日に開く 財団法人日本吟詠詩舞振興会は 高松宮妃殿下を名譽総裁に戴き、

中 蘭 静 洋

喪中に付年末年始欠礼致します 在米ロスアンゼルス